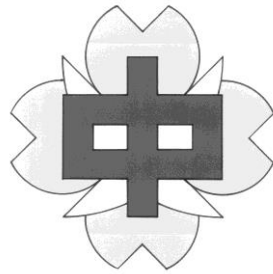


令和8年度

学習の評価・評定について



目黒区立目黒中央中学校

目 次

- 【1】 学習評価について
- 【2】 観点別学習状況の評価と評定について
- 【3】 評価・評定一覧（例）
- 【4】 各教科の評価評定について

国 語
社 会
数 学
理 科
音 楽
美 術
保健体育
技術・家庭
英 語

【1】学習評価について

生徒の学習の実現状況を把握するためのものであり、生徒の学習活動を励まし、資質・能力を伸ばすためのものです。

各教科については、学習状況を分析的に捉える観点別学習状況の評価と総括的に捉える評定と学習指導要領に示されている目標に照らして、その実現状況を評価します。

【2】 観点別学習状況の評価と評定について

(1) 生徒の学習状況の「評価」は、3つの観点で行います。

※3観点：「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」

各教科の学習目標に対して、その実現の状況を到達度から見て、3段階（A、B、C）で示します。

(2) 生徒の学習状況の「評定」は、5段階で行います。

観点別学習状況の評価		各観点の 評価の総括	評 定	
十分満足できる 80%以上の達成値である場合	A		特に程度の高いもの 90%以上の達成値である場合	5
おおむね満足できる 50%以上80%未満の達成値である場合	B	十分に満足できる 80%以上90%未満の達成値である場合	4	
努力を要する 50%未満の達成値	C	おおむね満足できる 50%以上80%未満の達成値である場合	3	
		努力を要する 20%以上50%未満の達成値である場合	2	
		一層努力を要する 20%未満の達成値である場合	1	

《 例 》

下記の生徒の場合は、次のように観点別評価をつけます。

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
資料の満点	400点満点	300点満点	250点満点
この生徒の得点	326点	225点	212点
達成値	81.5%	75%	84.8%
観点別学習評価	A	B	A

この生徒は3つの観点別学習評価が、それぞれA(81.5%)、B(75%)、A(84.8%)であるため、
 評定を出す場合は、3つの観点別学習評価を総括します。

$$[81.5+75+84.8 = 241.3]$$

合計したものを、3で割ります。

$$[241.3 \div 3 = 80.433 \dots]$$

この場合、3観点を総括した達成値が80.4%のため、評定は4になります。

※同じ評価でも評定が異なる場合があります。

例えば、AAAであっても一方は「5」、一方は「4」という場合があります。これはAの実現状況に幅があり、
 Bに近いAもあるためです。下記にいくつかの例を示しました。

観点別学習状況の評価	評 定
AAA の場合	5または4
・ 95+95+95=285 285÷3=95	5
・ 80+80+80=240 240÷3=80	4
AABの場合	4
・90+90+60=240 240÷3=80	4
BCCの場合	2または1
・60+40+35=135 135÷3=45	2
・50+4+3=57 57÷3=19	1
CCCの場合	2または1
・40+40+40=120 120÷3=40	2
・10+10+10=30 30÷3=10	1

次ページに評価・評定一覧表があります。ご参照ください。

【3】評価・評定一覧(例)

観点		観点		観点		評定	
達成率(%)	評価	達成率(%)	評価	達成率(%)	評価	平均達成率(%)	評定
100	A	100	A	100	A	100	5
80		80		80		80	4
100	A	100	A	79	B	93	5
100		100		50		83.33333	4
80		80		50		70	3
100	A	100	A	49	C	83	4
80		80		0		53.33333	3
100	A	79	B	79	B	86	4
80		50		50		60	3
100	A	79	B	49	C	76	3
80		50		0		43.33333	2
100	A	49	C	49	C	66	3
80		0		0		26.66667	2
79	B	79	B	79	B	79	3
50		50		50		50	3
79	B	79	B	49	C	69	3
50		50		0		33.33333	2
79	B	49	C	49	C	59	3
50		49		49		49.33333	2
50		0		0		16.66667	1
49	C	49	C	49	C	49	2
0		0		0		0	1

評価

A…達成率 80%以上
 B…達成率 50%以上80%未満
 C…達成率 50%未満

評定

5…各観点の達成値の平均 90%以上
 4…各観点の達成値の平均 80%以上90%未満
 3…各観点の達成値の平均 50%以上80%未満
 2…各観点の達成値の平均 20%以上50%未満
 1…各観点の達成値の平均 20%未満

【4】各教科の評価評定について

【国語】

1 教科の目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
- (2) 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。
- (3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

2 評価の観点及びその趣旨

評価の観点	観点の内容
知識・技能	社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。
思考・判断・表現	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。
主体的に学習に取り組む態度	言葉を通じて積極的に人と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉がもつ価値を認識しようとするとともに、言語感覚を豊かにし、言葉を適切に使おうとしている。

3 評価する内容例

評価の観点	評価する項目
知識・技能	<ul style="list-style-type: none">・ペーパーテスト（定期考査、単元テスト、小テスト、暗唱テスト等）・ワークシート（知識や技能を用いる場面で使用したもの）
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none">・ペーパーテスト（定期テスト、単元テスト、小テスト等）・論述やレポートの記述、発表の内容、グループでの話し合いの内容・作品の制作やスピーチ、意見文等の内容
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none">・ワークシート、ノート、論述やレポートの記述（粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとする場面で使用したもの）・発表の内容・グループでの話し合いの内容授業中の発言、教師による行動観察・生徒の自己評価や相互評価等を振り返るプリント・提出物の内容・ペーパーテスト（定期考査、単元テスト、小テスト等の一部）

【 社 会 】

1 教科の目標

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- (3) 社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

2 評価の観点及びその趣旨

評価の観点	観点の内容
知識・技能	我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解しているとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめている。
思考・判断・表現	社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。
主体的に学習に取り組む態度	社会的事象について、国家及び社会の担い手として、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。

3 評価する内容例

評価の観点	評価する項目
知識・技能	<ul style="list-style-type: none">・テスト（定期考査、単元テスト、小テスト）・ワークシートの記述・グループでの話合いや発表・レポート
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none">・テスト（定期考査、単元テスト、小テスト）・ワークシートの記述・グループでの話合いや発表・レポート
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none">・テスト（定期考査、単元テスト、小テスト）・ワークシートの記述・グループでの話合いや発表・課題への取り組み（ワーク、レポート等）

【 数 学 】

1 教科の目標

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。

(2) 数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見いだし統合的・発展的に考察する力、

数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。

(3) 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を養う。

2 評価の観点及びその趣旨

評価の観点	観点の内容
知識・技能	・数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解している。 ・事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。
思考・判断・表現	・数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見出し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を明瞭簡潔・的確に表現する力を身に付けている。
主体的に学習に取り組む態度	・数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとしたり、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしていたりしている。

3 評価する内容例

評価の観点	評価する項目
知識・技能	・授業課題 ・テスト（定期考査、単元テスト） ・問題集、レポート など
思考・判断・表現	・授業課題 ・テスト（定期考査、単元テスト） ・問題集、レポート など
主体的に学習に取り組む態度	・授業課題 ・テスト（定期考査、単元テスト） ・振り返りシート ・問題集、復習ノート、レポート など

【 理 科 】

1 教科の目標

自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
- (3) 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

2 評価の観点及びその趣旨

評価の観点	観点の内容
知識・技能	自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。
思考・判断・表現	自然の事物・現象から問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。
主体的に学習に取り組む態度	自然の事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

3 評価する内容例

評価の観点	評価する項目
知識・技能	<ul style="list-style-type: none">・定期考査等の内容・レポートや宿題等の記入内容・ワークシート及びノート等の記入内容・実験・観察への取組（既習内容の活用）
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none">・定期考査等の内容・レポートや宿題等の記入内容・ワークシート及びノート等の記入内容・論述や発表の内容
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none">・定期考査等の内容・学習状況の観察（授業への取組、粘り強く取り組んだ様子、自らの学習を調整しようとする様子）・レポートや宿題の提出内容・ワークシート及びノート等の記入内容

【 音楽科 】

1 教科の目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 曲想と音楽の構造や背景などの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
- (2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
- (3) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。

2 評価の観点及びその趣旨

評価の観点	観点の内容
知識・技能	・音楽表現に関わる知識を得て、曲にふさわしい表現方法を身に付け表現している。 ・曲想と音楽の構造との関わりについて、音楽の特徴やその背景となる文化や歴史に触れて考え、曲に対して評価している。
思考・判断・表現	・音楽的なよさや美しさ、歴史的背景や文化について考えるとともに音楽的な見方や感じ方を深めている。
主体的に学習に取り組む態度	・音楽活動の楽しさを体験することを通して、主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に親しもうと取り組んでいる。

3 評価する内容例

評価の観点	評価する項目
知識・技能	・定期テスト（知識） ・実技テスト（技能） →音程の正確性、発声、リズム感、運指など
思考・判断・表現	・定期テスト（一部思考として評価） ・振り返りシートや鑑賞での意見文（思考・判断） ・実技テスト（表現） →フレーズの意識、歌詞に合った歌い方、強弱記号や表現記号の表現
主体的に学習に取り組む態度	・音楽活動に取り組む態度（授業中の表現姿勢などを評価） ・実技テスト（声の大きさ、暗譜への挑戦） ・周囲と思考を深める活動に取り組む姿勢（周囲への声かけや相談）

【 美術科 】

1 教科の目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。
- (2) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
- (3) 美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

2 評価の観点及びその趣旨

評価の観点	観点の内容
知識・技能	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。 ・表現方法を創意工夫し、創造的に表している。
思考・判断・表現	・造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。
主体的に学習に取り組む態度	・美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に表現及び鑑賞の幅広い学習活動に取り組もうとしている。

3 評価する内容例

評価の観点	評価する項目
知識・技能	・定期テスト ・本書き ・本制作
思考・判断・表現	・デザイン案 ・本書き ・本制作 ・定期テスト
主体的に学習に取り組む態度	・作品の制作に取り組む姿勢（提出物の提出状況や授業観察） ・学習用端末による授業記録 ・定期テスト

【 保健体育 】

1 教科の目標

体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 各種の運動の特性に応じた技能等及び個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
- (3) 生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。

2 評価の観点とその内容・趣旨

評価の観点	観点の内容
知識・技能	運動の合理的な実践に関する具体的な事項や生涯にわたって運動を豊かに実践するための理論について理解しているとともに、運動の特性に応じた基本的な技能を身に付けている。また、個人生活における健康・安全について科学的に理解しているとともに、基本的な技能を身に付けている。
思考・判断・表現	自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせ方を工夫しているとともに、それらを他者に伝えている。また、個人生活における健康に関する課題を発見し、その解決を目指して科学的に思考し判断しているとともに、それらを他者に伝えている。
主体的に学習に取り組む態度	運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、運動の合理的な実践に主体的に取り組もうとしている。また、健康を大切にし、自他の健康の保持増進や回復についての学習に主体的に取り組もうとしている。

3 評価する内容例

評価の観点	評価する内容
知識・技能	<ul style="list-style-type: none">・ 定期考査、実技テスト・ 学習カード、話し合いや発表・ 授業観察
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none">・ 定期考査・ 学習カード、話し合いや発表・ 授業観察
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none">・ 定期考査・ 学習カード、話し合いや発表、提出物・ 授業観察

【 技術家庭科 】

1 教科の目標

生活の営みに係る見方・考え方や技術の見方・考え方を働かせ、生活や技術、衣食住に関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 生活と技術、衣食住についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
- (2) 生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなど、課題を解決する力を養う。
- (3) よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

2 評価の観点及びその趣旨

評価の観点	観点の内容
知識・技能	生活と技術、衣食住について理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。
思考・判断・表現	生活や社会の中から問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなど、課題を解決する力を身に付けている。
主体的に学習に取り組む態度	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。

3 評価する内容例

評価の観点	評価する項目
知識・技能	・ 定期考査、実技試験 ・ レポートやノート ・ 作品製作（実技） ・ 情報機器の基本的な操作およびプログラミング等の課題 等
思考・判断・表現	・ レポートやノート ・ プレゼンテーション ・ 設計図や実習記録 ・ 作品製作（実技）等
主体的に学習に取り組む態度	・ レポートやノート、学習ワーク ・ プレゼンテーション ・ 作品製作（実技） ・ 授業の振り返り等

【 英 語 】

1 教科の目標

- (1)外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造、言語の働きなどについて、日本語と外国語との違いに気付き、これらの知識を理解するとともに、読むこと、書くことに慣れ親しみ、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を身に付けるようにする。
- (2)コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりするとともに、音声で十分に慣れ親しんだ外国語の語彙や基本的な表現を推測しながら読んだり、語順を意識しながら書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養う。
- (3)外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に外国語を用いて コミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

2 評価の観点及びその趣旨

評価の観点	観点の内容
知識・技能	英語の特徴やきまりに関する事項を理解した上で、実際のコミュニケーションにおいて、日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて話したり書いたりして表現したり伝えあったり、文章等を聞いたり読んだりして、その内容を捉える技能を身に付けている。
思考・判断・表現	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて、話したり書いたりして表現したり、伝えあったりし、必要な情報や概要や要点などを聞いたり、読んだりして捉えたりすることができる。
主体的に学習に取り組む態度	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとすることができる。また、言語活動への取組に関して見通しを立てたり振り返ったりして、粘り強く自らの学習を自覚的に捉えることができる。

3 評価する内容例

評価の観点	評価する項目
知識・技能	<ul style="list-style-type: none">・テスト（定期考査、小テスト等）・発表（スピーチ・レシテーション・音読テスト）・授業でのやり取り・パフォーマンステスト(スピーキングテスト・英作文)
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none">・テスト（定期考査、小テスト等）・発表（スピーチ・レシテーション・レポート）・授業でのやり取り・パフォーマンステスト(スピーキングテスト・英作文)
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none">・テスト（定期考査、小テスト等）・発表（スピーチ・レシテーション・レポート）・授業でのやり取り・パフォーマンステスト(スピーキングテスト・英作文)・学習の状況をまとめるための提出物

